

Japan creation space monova (モノヴァ) は、モノづくりの情報発信をするショールームです。  
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

～新製品のお知らせ～

熊野筆×越前蒔絵 携帯用メイクブラシ

株式会社中村製作所 (広島県)



広島県の中村製作所【熊野筆】と福井県の山久漆工【越前蒔絵】のコラボレーションで完成した贅沢な使い心地の化粧筆。軸と蓋はそれぞれ優美な蒔絵で描かれています。毛先と機能性にこだわり、山羊の毛の中でもっとも長くしなやかな細光峰と、最先端の繊維(PBT)をブレンド。職人が1本1本丁寧に毛先を見極めていたので繊細なタッチが体感できます。肌あたりの良さ・適度なコシ・使いやすさを両立させました。軸を回すとブラシの毛丈を変えられるので、1本で多用途なメイクに使用できます。専用の化粧箱付なのでギフトにおすすめです。

素材:穂先…PBT[ポリブチレンテレフタレート]山羊毛(細光峰)  
キャップ・本体…アルミニウム 塗装…漆、蒔絵  
サイズ:126mm(使用時最大)、100mm(収納時)、最大直径23mm  
価格:左からコスモス¥8,640/日月¥9,936/牡丹と蝶¥14,688(税込)

monova gallery 展示会&イベント案内

<現在開催中の展示会>Water Pipe Project展



1月17日(木)～1月29日(火)

Water Pipe Project 展

水道管がレトロなインテリアに！  
重厚でインパクトのある家具をお楽しみください。



1月31日(木)～2月12日(火)

滋賀のたからもの展  
～高島帆布、浜ちりめん、信楽焼～

地元滋賀県を愛するかばん職人の作品を中心に  
滋賀を代表する「浜ちりめん」の布小物と  
「信楽焼」の節句人形をご紹介します。



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

tel:03-6279-0688 mail:[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) WEB:<http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。

ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

築き会・monova主催

## 「鳥取移住 住まいと仕事とお金」講座を開催！

2019年2月16日（土）/13時30分～14時30分

monovaでは、過去2年鳥取県にて巡回展を開催した所縁のある地です。

今回、その鳥取県の移住を紹介する講座を開催する運びとなりました。

移住にはのんびりとした田舎暮らしの憧れを抱く一方で不安も出てくるのではないのでしょうか？

今回の講座では移住コーディネーターの中村隆行氏が、その不安の三大要素である仕事、住まい、お金について自身の経験を踏まえ赤裸々にご紹介いたします。鳥取県ならではの住宅事情、充実した支援制度などもお伝えいたします。

これから移住を検討している方、関心のある方、鳥取県に興味のある方、奮ってのご参加をお待ちしております。



▲昨年monovaで開催した鳥取移住相談会の様子



2/8(金)～16(土)の期間  
漁師中村さんの美味しいわかめ、  
大山スマイルファーム・小林さんの  
有機JAS認定のハーブティー、  
水引き作家goccoさんのアクセサ  
リーを特別に販売しています。  
大山に移住し、活躍しているみなさん  
です。



## 【中村隆行 なかむらたかゆき プロフィール】

1974年埼玉県大宮市（現さいたま市）生まれ。高校卒業後に会社員勤めをしたのち、ジャックマイヨールに憧れて海の仕事をしたいと一念発起。27歳で漁師の1ターン制度のある鳥取県大山町に移住。その後、漁師として独り立ちし、2014年、株式会社漁師中村を設立。サザエやアワビ漁のほかワカメの加工品の販売も行う。また、移住の先輩として大山町の移住コーディネーターとしても活躍。毎年30人以上の移住をサポートしている。その活動は雑誌、新聞、テレビなどでも多数紹介されている。



## 一開催概要一 「鳥取移住 住まいと仕事とお金」講座

日 程：2019年2月16日（土）/13時30分～14時30分

◆ 個別相談 ◆ 講座の終了後、16時まで中村氏による個別相談も行います。

定 員：10名 ※要予約 monovaの電話、メールにて受付します。

受 講 料：無料

会 場：東京都新宿区西新宿3-7-1 リビングデザインセンターOZONE 4階会議室A

主 催：築き会（移住交流サテライトセンター）・monova

<お問合せ> Japan creation space monova 担当：藤本

tel：03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>

monova・ワイ・エンジニアリング株式会社 主催

## 「Water Pipe Project 展」

～福島県の小さな水道屋さんの挑戦～を開催！

2019年1月17日（木）～2019年1月29日（火）

水道管がレトロなインテリアに！  
重厚でインパクトのある家具をお楽しみください。

## 無骨なデザインに込められた熱い思い。

WAI ENGINEERING CO.,LTD



福島県中部に位置する郡山市の水道屋さん「ワイ・エンジニアリング」では、2011年の大震災以降、さらに忙しく地域の整備にあたっています。しかし水道工事は、どんなに頑張っても綺麗に作っても土のなかで目立たない仕事。いつしか、「もっと広く我々のこの仕事を知ってもらい、福島の人に、そして県外の人にも元気を届けていきたい。」との思いが募ってきました。そこで誕生したのが、「i-inai（いーない）」と地元福島の言葉で「いいね」を意味する言葉を冠した水道管の家具シリーズです。

2017年秋にデビューし、東京の大規模見本市で発表したところ、来場した有名百貨店から出品のオファーをもらう事もできました。新聞やテレビでも紹介され、写真投稿サイトでも大きな反響を得ることに。ついには地元の店舗にも採用が決まり、少しずつ配管の技術が知られるようになってきています。

今回、monovaでは人気の照明シリーズのほか、店舗什器として相性がいいハンガー類をご紹介します。復興への願いを込めて福島を代表する家具になるように。無骨なデザインに、強い思いが詰まっている福島の家具です。

## 【展示内容】

卓上ライト / ポールハンガー / ダイニングテーブル / ワインラックなど。  
規格品のほか、セミオーダー・フルオーダーにも対応しています。

## 【ワイ・エンジニアリング株式会社 概要】

福島県富岡町にて2000年7月に創業。2015年に郡山市に移転。給排水衛生設備、空調・換気、上下水道工事の施工を中心に事業を展開。専門技術者の集団としてのプライドを持ちながらも「楽しみながら仕事に取り組む」ことをモットーに、その技術を応用した新しい提案に力を入れる。http://i-inai.jp/

## —開催概要— Water Pipe Project 展

会 期：2019年1月17日（木）～2019年1月29日（火）  
10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料  
会 場：monova gallery  
場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
リビングデザインセンターOZONE 4階  
主 催：monova・ワイ・エンジニアリング株式会社

&lt;お問合せ&gt; Japan creation space monova 担当：藤本

tel : 03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail : [info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB : <http://www.monova-web.jp>

monova主催

## 「滋賀のたからもの展」

～高島帆布、浜ちりめん、信楽焼～

2019年1月31日（木）～2019年2月12日（火）

地元滋賀県を愛する、かばん職人「かばんや えいえもん」の作品を中心に  
滋賀を代表する「浜ちりめん」の布小物と、「信楽焼」の節句人形をご紹介します。



かばんやえいえもん



シルクライフジャパン



明山窯

「ながれのかばんや えいえもん」  
自転車にのせて、手作りのかばんを行商。

地元の良いものを知ってほしいと、かばん職人「えいえもん」こと山内さんが選んだ生地は、ふるさとである滋賀県高島市の名産品「高島帆布」。国内の鞆メーカーの制作職で培った縫製技術で、デザインから制作まで、更には「自転車にかばんを吊るして」街で販売する行商を全て一人で行っています。

「ウェブでの販売もできるが、お客様とコミュニケーションとりながらを買ってもらいたい」との思いで、2008年から東京の谷中・根津・千駄木（通称：谷根千）を拠点に“流し売り”をはじめ、今ではメディアで取り上げられたり、オーダー品の注文が増えるなど街の人気店としてファンに愛されています。

今回の展示会では、人気商品「ツートンとーと」の色替えができるオーダー受注も可能。また同時に、長浜市「浜ちりめん」の布小物「afumico」と、滋賀を代表する焼き物「信楽焼」の窯元「明山窯」が提案する節句人形「いわい」も紹介致します。

## 【かばんやえいえもん 概要】

2008年に山内えいえもんが行商を開始し、2014年3月に千駄木のアトリエで制作と販売も行う。（第一子の出産の為、現在アトリエは休業中）

メディア情報：王様のランチ・首都圏ネットワーク・ヒルナンデス・散歩の達人など、その活動は数多くのメディアで取り上げられている。<http://eiemon.com/>

《えいえもん 山内氏 在廊日》

2/1（金）、2（土）、8（金）、9（土） 12:00～17:00 ※予定

## 【afumico 概要】

歴史的な文化資源「浜ちりめん」の普及を目指す、滋賀県長浜の浜縮緬工業協同組合の有志グループによるコラボレーションカンパニー、シルクライフジャパン株式会社によるブランド。 [www.silklifejapan.com/](http://www.silklifejapan.com/)

## 【明山窯 概要】

創業1622年。「信楽焼」の伝統を受けつぎ、時代の変化に柔軟に対応し、革新性に優れた商品を生み出すことで、産地の”その先”を目指している。

[www.meizan.co.jp/fs/waraku/c/iwai](http://www.meizan.co.jp/fs/waraku/c/iwai)

## —開催概要— 「滋賀のたからもの展」～高島帆布、浜ちりめん、信楽焼～

会 期：2019年1月31日（木）～2019年2月12日（火）

10:30～19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：monova

<お問合せ> Japan creation space monova 担当：藤本

tel：03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>

monova主催

# 「桐生・テキスタイルの魅力 ～kiryucushion～展」 を開催！

2019年2月14日（木）～2019年2月26日（火）

繊維産業が盛んな群馬県・桐生市から発信  
テキスタイルの可能性を拓くkiryucushionプロジェクト

R

kiryu cushion



## コンシューマー向け初の展示会 テキスタイルの可能性を拓く kiryucushionプロジェクト

群馬県桐生市は日本有数の歴史をもつ絹織物の産地です。現在は織り、編み、刺繍など布に関するものづくりが盛んな地域になっています。

古くから絹織物の産地として名高い桐生市で、長年にわたって繊維関連のものづくりに関わる企業（笠盛、松井ニット技研、丸中、Canet）が集い、デザイナー藤原大とともに新しいものづくりのプロジェクトをスタートしたのが2017年。街の名前にちなみ、「桐から生まれたクッション」をイメージした製品が生まれました。桐の葉はクッションのように大きく、花は美しく、木の肌は柔らかくて軽く、色や木目も品があり日本の激しい気候変化や風土にもよく馴染むもので、日本の心を表す素材です。色や素材感のあるプロダクトと空気を通じて、世界中に愛されるブランドを目指しています。

今回の展示は、コンシューマー向けとしては初のお披露目展示会となります。クッションを中心に昨秋に発表したバッグ類もご覧いただけますので、是非ご来場のほどよろしくお願いたします。

### 【藤原 大 / Fujiwara Dai】

DAIFUJIWARA DESIGN INC. を主宰し、これまで多くのクライアントと社会性の高いデザイン活動を行なっている。Future Center Japan Meister、多摩美術大学教授、金沢美術工芸大学名誉客員教授、他。MoMA(ニューヨーク近代美術館)パーマネント・コレクション、毎日デザイン賞、クッドデザイン大賞最高賞など。海外・国内での講演会多数。

### －開催概要－ 桐生・テキスタイルの魅力 ～kiryucushion～展

会 期：2019年2月14日（木）～2019年2月26日（火）

※2月17日（日）、2月20日（水）は休館日

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 入場無料

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：monova

<お問合せ> Japan creation space monova 担当：藤本

tel：03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>

株式会社サカモト主催  
「日々是自由な小空間展」を開催！  
2019年2月28日（木）～2019年3月26日（火）

埼玉県飯能市の木製建具メーカーが提案する  
ひとつぼ空間の新しい使い道をご紹介します。



ひとつぼ茶室



初期作ひとつぼキャビン



サカモト本社ギャラリーシヨールーム「knock knock」

## 建具メーカーの新たなチャレンジ ひとつぼの新しい空間体験

森林文化都市・埼玉県飯能市にある、木製建具メーカー株式会社サカモトが発売した「ひとつぼキャビンシリーズ」は、三角屋根が特徴の一坪（約3㎡）という小サイズで木の温もりを感じる空間提供製品です。

建具の新しいかたちを探求するという試みから始まった「ひとつぼキャビンシリーズ」。「ひとつぼキャビン」（デザイン・三輪アトリエ級建築士事務所）は2013年に発表した初期作です。JIDアワード2015 部門賞を受賞した後、「西川材（杉・ひのき）」を使用したひとつぼキャビン事業（地域産業資源活用事業2016）」として、経産省、農水省認定を受けています。

2017年には、「ひとつぼ屋台」「ひとつぼ茶室」（デザイン・三輪アトリエ級建築士事務所、監修・京都大学大学院准教授田路貴浩）として発売しました。

「ひとつぼ茶室」はクールジャパンアワード2017を受賞し、昨年は「ひとつぼキャビンシリーズ」として、ウッドデザイン賞2018を受賞しました。

このたび受賞を記念し、monovaギャラリーにて「ひとつぼ茶室」の展示が決定しました。展示期間中は、「ひとつぼキャビンシリーズの魅力的な使い道」を募集し、選出された方へモニター提供します。ぜひ、「ひとつぼ茶室」をご体感ください。

### <森林文化香る飯能市名産の杉・桧、「西川材」>

埼玉県飯能市を中心とする産地で育林している杉・桧を「西川材」と呼びます。その名の由来は、古くは森から伐り出した丸太を筏（いかだ）に組み、江戸へ川を下り運び、江戸のまちで建築資材などに使用したことから、「（江戸からみて）西の川から来る材、西川材」と呼ばれるようになったとされています。

### 【株式会社サカモト 概要】

株式会社サカモト（1961創業・埼玉県）は、地域資源「西川材（杉・桧）」を使用したドアや壁紙などのオリジナル木製品や、デザイン性の高い木製建具や木製サッシなどのオーダー品を製造しています。伝統の木工技能を有する職人たちと、最新鋭の木工機械を駆使して、「木と人をつなぐ」夢あるもの創りを目指しています。

<https://www.eco-sakamoto.co.jp/>

### —開催概要— 日々是自由な小空間展

会 期：2019年2月28日（木）～2019年3月26日（火）  
10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 入場無料  
会 場：monova gallery  
場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
リビングデザインセンターOZONE 4階  
主 催：株式会社サカモト × monova